

令和4年 8月 30日

箕輪町議会議長 小 出 嶋 文 雄 様

議会広報特別委員長 釜 屋 美 春

箕輪町議会 委員派遣結果報告書

箕輪町議会議員の派遣等実施要領第5条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

研 修 名	埼玉県寄居町議会 議会広報
研修の期間	令和4年7月28日（木）
研修の場所	オンライン形式により実施
成 果 （具体的に）	<p>○寄居町議会だよりは全国町村議会議長会広報コンクールに平成20年から出展。平成25年からほぼ毎年上位入賞している。特に29年から連続4回最優秀賞（全国1位）を受賞。</p> <p>○箕輪町との違いは、当町が広報委員会であるのに対し、広報広聴委員会であることで、町民に対し行政や議会に対しての意見を聞くことができる。議会だよりに町民の声「写真・名前・意見を載せてもOKの人のみ」を載せることをめざし、2015年から700人以上が登場。楽しみにしている町民も多いという。広報広聴委員会の編集方針に基づき議員全員が町民に取材を行う。</p> <p>○委員の構成は2つの常任委員会から4人、計8人。（当町5人）</p> <p>○チーム議会として年間でPCDAサイクルを回し抽出された課題を特集のテーマにしているとのこと。</p> <p>箕輪町議会広報特別委員会の今後に生かすべき点</p> <p>○広聴の分野を取入れ町民の声を議会だよりに載せることが望ましい。（議会基本条例・委員会条例の見直しで広聴を取入れては）</p> <p>○議員全員が一般質問を行っているので1人1頁であるが、特集を組むためには紙面の配分を見直してはどうか。</p> <p>○議会だよりの感想を募る「議会だよりモニター」を募集することも検討してはどうか。</p> <p>○多くの委員で検討することが議会だよりを充実させられると思われ。委員の増員が望ましい。</p>
委員会名	議会広報特別委員会
派遣議員名	釜屋 美春 青木俊夫 木村英雄 松本五郎 中澤千夏志 以上5名